

[別紙]

人間社会学域

転学類選考基準

学 類 名		人文学類	法学類	経済学類	学校教育学類 共同教員養成課程	地域創造学類	国際学類
受入れ 上限数	現 1 年次	13人 (入学定員の10%)	15人 (入学定員の10%)	13人 (入学定員の10%)	8人 (入学定員の10%)	8人 (入学定員の10%)	8人 (入学定員の10%)
	現 2 年次 以上	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
受入れ時期		原則として2年前期開始時					
入試成績		条件としない					
出願要件		・16単位以上修得 ・GPA2.5以上 (入学からの通算) ・大学・社会生活論, データサイエンス基礎, 国際・地域概論,アカデミックスキル(ただし第1クォーター,第2クォーターで開講されない学類は除く)を修得済みであること。	・16単位以上修得 ・GPA2.5以上 (入学からの通算) ・大学・社会生活論, データサイエンス基礎, 国際・地域概論,アカデミックスキル,プレゼン・ディベート論(ただし第1クォーター,第2クォーターで開講されない学類は除く)を修得済みであること。	・16単位以上修得 ・GPA2.5以上 (入学からの通算) ・大学・社会生活論, データサイエンス基礎, 国際・地域概論,アカデミックスキルを修得済み(又は転学類前に修得する見込み)であること。	・16単位以上修得 ・GPA2.0以上 (入学からの通算) ・共通教育科目の免許法指定科目(情報機器の操作,日本国憲法,外国語,体育)のうち,外国語コミュニケーション(2単位)を含む4単位を修得済み又は履修登録中であること。 ・「教育の思想と歴史(日本)」を修得済み又は履修登録中であること。	・16単位以上修得 ・大学・社会生活論 アカデミックスキル,プレゼン・ディベート論,データサイエンス基礎,国際・地域概論(ただし第1クォーター,第2クォーターで開講されない学類は除く)を修得済みであること。	・16単位以上修得
選考方法		志望理由書(2000字程度)及び口述試験の結果で総合的に判断する。	GPA値,志望理由書(1000字以内)及び面接試験の結果で総合的に判断する。	GPA値,志望理由書(1000字以内)及び面接試験の結果で総合的に判断する。	GPA値,志望理由書(1000字以内)及び面接試験の結果で総合的に判断する。	GPA値,志望理由書(1000字以内)及び面接試験の結果で総合的に判断する。	GPA値及び面接試験,TOEFLまたはIELTSの得点,志望理由書(2000字以上)により選考する。

※上記は平成28年度以降入学者対象の選考方法等であるので注意すること。

※令和2年度以前の入学者は,「アカデミックスキル」を「初学者ゼミⅠ」,「プレゼン・ディベート論」を「初学者ゼミⅡ」に読み替える。

※平成31(令和元)年度以前の入学者は,「データサイエンス基礎」を「情報処理基礎」に読み替える。

※令和6年度以前の入学者は,「国際・地域概論」を「地域概論」に読み替える。